

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
------	------------

課名 子ども課

基本的方向	具体的な施策
若い世代への支援 (結婚、出産、子育て)	結婚・出産への支援
	子育てへの支援
	ワーク・ライフ・バランス支援
教育支援	特色ある学校教育
	ふるさと学習機会の充実
高齢世代への支援 (高齢者満足度の向上)	健康寿命をのばす取り組み
	地域包括ケアシステムの構築

重要業績評価指標 KPI	指標名	合計特殊出生率	
	現状値	平成26年度	1.39 (H24)
	実績値	平成28年度	1.46 (H26)
	目標値	平成31年度	1.55
	未達成の場合の理由	平成29年度1.41 (H27) 平成29年度は、認定こども園の整備、病児保育委託施設の増加、子育て短期支援事業の一部(トワイライトステイ)を拡大し、サービスを充実させ、子育て環境の満足度を高めることで、目標値に達成できる見込みである。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
------	------------

課名 総合政策課

基本的方向	具体的な施策
若い世代への支援 (結婚、出産、子育て)	結婚・出産への支援
	子育てへの支援
	ワーク・ライフ・バランス支援
教育支援	特色ある学校教育
	ふるさと学習機会の充実
高齢世代への支援 (高齢者満足度の向上)	健康寿命をのばす取り組み
	地域包括ケアシステムの構築

重要業績評価指標 KPI	指標名	0-4歳人口(人)	
	現状値	平成26年度	1,160
	実績値	平成28年度	1,076
	目標値	平成31年度	1,250
	未達成の場合の理由	少子化は社会現象になっており、短期間での取り組みでは解決できない。長期間での取り組みが必要になる。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	若い世代への支援（結婚、出産、子育て）
具体的施策	結婚、出産への支援・子育てへの支援・ワーク・ライフ・バランス支援

課名 子ども課

具体的な施策	事業名	婚活支援ボランティア団体の育成（活動支援）	
	事業内容	少子化の進行の背景となる未婚化、晩婚化対策として、「やいた未来クラブ」の結婚相談員が婚活サポートを行って若者の婚姻数の増加を図るための活動を支援する。	
	取組状況 (H28)	やいた未来クラブ登録会員（78名）のマッチング、婚活イベント開催。	
	課題等	若者の結婚に対する意識。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	婚姻数（件）	
	現状値	平成26年度	397
	実績値	平成28年度	369
	目標値	平成31年度	440
	未達成の場合の理由	平成29年度も「やいた未来クラブ」の有効的な事業（婚活イベント等）に補助金交付を行い、目標達成を目指す。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	若い世代への支援（結婚、出産、子育て）
具体的施策	結婚、出産への支援・子育てへの支援・ワーク・ライフ・バランス支援

課名 子ども課

具体的な施策	事業名	子育て世代の経済的負担軽減	
	事業内容	妊娠・出産・子育てにかかる費用の経済的支援により、保護者の負担軽減を図り、子育て環境の充実を図る。	
	取組状況 (H28)	妊婦健診受診票の交付（14回分）、妊産婦医療費助成、こども医療費助成（高校3年生まで自己負担なし）、第2子以降の誕生祝金の支給（3万円）、第3子以降の保育料の無料化、インフルエンザ予防接種費用の助成（中学3年生、高校3年生相当）、低所得者の学童保育料の減免。	
	課題等	施策の周知。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	出生数に占める第三子以降の割合（％）	
	現状値	平成26年度	19.1
	実績値	平成28年度	19.9
	目標値	平成31年度	21.0
	未達成の場合の理由	平成29年度は、施策の周知徹底を図り、目標達成を目指す。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	若い世代への支援（結婚、出産、子育て）
具体的施策	結婚、出産への支援・子育てへの支援・ワーク・ライフ・バランス支援

課名 生涯学習課

具体的な施策	事業名	やいたみんなのつどい	
	事業内容	市民が一堂に会し、家庭、職場、学校、地域社会のあらゆる場で活躍するための人権の尊重と平等意識の形成に向けた学習の提供として、講演会を開催する。	
	取組状況 (H28)	内容：式典、実行委員発表、講演会 講演：近藤典子 演題：「リバウンドしない片づけ方」	
	課題等	実行委員等の所属する人以外の参加者を増やしていくこと。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	男女共同参画「みんなのつどい」参加者数（人）	
	現状値	平成26年度	200
	実績値	平成28年度	450
	目標値	平成31年度	300
	未達成の場合の理由		

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	教育支援
具体的施策	特色ある学校教育・ふるさと学習機会の充実

課名 生涯学習課

具体的な施策	事業名	ふるさと創年大学・矢板武塾	
	事業内容	自分の住むまちに誇りと愛着をもち、まちを良くしようとする思いや力「市民力」を育むため、ふるさと大学を開催します。	
	取組状況 (H28)	ふるさと創年大学：「地域を創る～東日本大震災・ふくしまの教訓～」をはじめ、全10回の講座を開催。 矢板武塾：「ふるさと矢板のまちづくり～魅力あるまちをつくるために～」全6回。	
	課題等	まちづくりに対する思いや学んだ手法を生かす機会をつくること。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	ふるさと学習講座受講者数（人）	
	現状値	平成26年度	46
	実績値	平成28年度	82（H26～）
	目標値	平成31年度	100
	未達成の場合の理由	平成28年度では目標値に達していないが、現在の新規受講生数の増加状況を見ると、平成31年度には目標値に達成できる見込みである。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	教育支援
具体的施策	特色ある学校教育・ふるさと学習機会の充実

課名 教育総務課

具体的な施策	事業名	地域人材の活用	
	事業内容	学校ごとに地域人材を活用し、教職員とは異なる地域人材ならではの学習機会の充実を図る。	
	取組状況 (H28)	各小中学校及び学校周辺で、特色ある授業・講座を実施した。	
	課題等	活動の拡充、人材の発掘、新たな計画・立案、交通手段の確保等に課題がある。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	地域等の外部人材を活用した授業、講座数（回）	
	現状値	平成26年度	345
	実績値	平成28年度	308
	目標値	平成31年度	400
	未達成の場合の理由	各小中学校で創意工夫をし、授業、講座を開催しているが、地域人材との日程調整等に困難を来したため。	

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	教育支援
具体的施策	特色ある学校教育・ふるさと学習機会の充実

課名 教育総務課

具体的な施策	事業名	特色ある学校づくり推進事業	
	事業内容	学校の伝統や校風、地域の実情に応じた創意ある教育活動展開を通じ、特色ある学校づくりを行うなかで、児童生徒におけるふるさとへの愛着度を高める。	
	取組状況 (H28)	各小中学校において、県民の森をはじめとする八方ヶ原の散策やふるさと学習などに取り組んだ。	
	課題等	児童生徒を輸送する際の交通費の確保	
重要業績評価指標 KPI	指標名	児童生徒におけるふるさとへの愛着度 (%)	
	現状値	平成26年度	—
	実績値	平成28年度	—
	目標値	平成31年度	90.0
	未達成の場合の理由	アンケートにより実績値を算出するため、次回アンケートは平成29年度と平成31年度に実施するため。	



矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	高齢者世代への支援（高齢者満足度の向上）
具体的施策	健康寿命をのばす取り組み・地域包括ケアシステムの構築

課名 高齢対策課

具体的な施策	事業名	矢板市地域支え合い体制づくり事業補助金（きらきらサロン事業）	
	事業内容	高齢者やその他支援の必要な方が健康で自立し、安心して暮らせるよう地域支え合い体制づくりを推進する。	
	取組状況 (H28)	実施団体が昨年と比較し2倍に増え、主に高齢者の居場所、いきいきと活動できる環境づくりの推進を図った。	
	課題等	活動内容の変化が乏しかったり、周知活動が不十分であるため、参加者が増えない団体もある。実施団体間で情報交換が図れるような体制が必要。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	高齢者サロン数（箇所・地区）	
	現状値	平成26年度	9
	実績値	平成28年度	24
	目標値	平成31年度	15
	未達成の場合の理由		

矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理検証シート

基本目標	『各世代を支援する』
基本的方向	高齢者世代への支援（高齢者満足度の向上）
具体的施策	健康寿命をのばす取り組み・地域包括ケアシステムの構築

課名 高齢対策課

具体的な施策	事業名	はつらつ館運営事業	
	事業内容	泉、木幡北山はつらつ館の運営により、高齢者の引きこもり防止を図る。	
	取組状況 (H28)	高齢者の生きがいや交流を目的とした行事を取り入れた。	
	課題等	H28年度から事業スタートした「お元気ポイント事業」による利用者へのポイント付与により、行事参加者の増加につながった。	
重要業績評価指標 KPI	指標名	はつらつ館利用者数（人）	
	現状値	平成26年度	6,006
	実績値	平成28年度	6,488
	目標値	平成31年度	6,400
	未達成の場合の理由		